

平成25年度 「観光月間」

～8月1日は観光の日～

沖縄県では8月を観光月間と位置付け、観光推進運動を展開しています。この機に県民の皆さんも県内の観光地に出かけてみてはいかがでしょうか？

Copyright 2013 Okinawa Convention & Visitors Bureau, All Rights Reserved



観光月間 関連イベント

県内各地域のイベント

- 一万人のエイサー踊り隊
日時：8月4日（日）
場所：国際通り
- 全島サッカー1万人祭り2013
日時：8月4日（日）
場所：県総合運動公園
- 第36回 宜野湾はごろも祭り
日時：8月10日（土）～11日（日）
場所：海浜公園多目的広場ほか
- 第58回 沖縄全島エイサーまつり
日時：8月30日（金）～9月1日（日）
場所：沖縄市コザ運動公園 陸上競技場（30日は胡屋十字路周辺）

ALL OKINAWA クリーンアップ2013 in 名護

8月17日（土）

きれいな沖縄で観光客をお迎えするために、一緒にビーチや観光地などのクリーンアップ（清掃）をしませんか？友達や家族などを誘ってぜひご参加ください。
時間：午前10時～11時30分（予定）
場所：名護市（予定）



県民のつどい、 観光PRイベント

8月1日（木）

観光功労者表彰や観光意見発表、県内各地域の観光PR、アトラクションなどを行います。

- 県民のつどい
時間：午後1時30分～3時30分
場所：宜野湾コンベンションセンター
- 観光PRイベント
時間：午後5時30分～
場所：パレット久茂地前広場

沖縄への修学旅行

沖縄への修学旅行の特徴

沖縄への修学旅行は、沖縄観光客数の年間を通じて平準化に役立ち、将来のリピーターとなることが期待できる、沖縄の観光にとって非常に重要な分野といわれています。

毎年多くの学校にお越しただいており、平成24年の実績は約2,500校、約43万人となっています。全国の高等学校のうち、3校に1校は修学旅行で沖縄に来ていることとなります。

沖縄への修学旅行の魅力は、先の大戦の経験を生かした平和学習ができること、独特な歴史・文化、自然環境、人々の生活を生かした多様な体験プログラム（焼物や琉球ガラス作り体験、エイサーや三線体験、マングローブが群生する川でのカヌー体験、マリンスポーツ、イノー観覧など）が



かりゆしウェアを着た修学旅行生

挙げられ、修学旅行地としての総合力が高いため、高い評価を受けています。

沖縄平和学習アーカイブ

<http://peacelearning.jp/>

沖縄県平和祈念資料館と沖縄県公文書館が所蔵する資料のデジタルアーカイブズです。1945年当時の戦争体験談を、2011年の航空写真などと重ねあわせ、時空を超えて閲覧することで、沖縄戦の実相を多角的・総合的に学ぶことができます。



沖縄修学旅行ナビ

<http://excursion.okinawastory.jp/>

沖縄修学旅行の総合ポータルサイト。ガイドブック、DVDなど豊富な情報が掲載されているほか、沖縄の豆知識、クイズコーナーなど楽しみながら沖縄の魅力を学ぶことができます。



沖縄の修学旅行の魅力を、県民の皆さんも感じてみませんか？
本土の多くの学校が訪れる我が沖縄は、私たちが見過ごしがちな魅力や学びの要素が詰まっています。皆さんも修学旅行の視点から、沖縄の魅力を再発見してみませんか？修学旅行の事前学習などに活用できるWEBサイトをご紹介します。



沖縄県では「Be. Okinawa」をキャッチコピーに、海外市場での観光ブランド確立に取り組むこととしています。
観光ブランドとは何でしょうか。「ルイ・ヴィトン」という会社をご存知の方は多いと思いますが、特徴的なモノグラム（LとVを重ねた記号）を見れば、会社名のみならず高級というイメージも思い浮かぶのではないのでしょうか。

また、「I♥NY」というロゴを目にしたことはありませんか。このロゴを見ると、自由の女神や高層ビルが立ち並ぶ摩天楼、多様な人種が集う姿、ブロードウェイなど、各自が魅力に思うユニークの姿が思い浮かぶのではないのでしょうか。

これらはいわゆるブランドが確立した状態であり、観光においてもブランドを確立していくことは、非常に重要となっています。世界の観光地では、象徴的なロゴなどを設定し浸透させることで、ブランド力、すなわち人々の心にその地の魅力を植え付けるとともに、触れた時に反応させる力を高めることに注力しています。

沖縄県では、これまで

海外市場向けに「ブルーシーブルースカイ」のロゴを使用してきました。しかしながら、競合するリゾート地と区別がつかないなどの課題もあったことから、昨年度、世界15カ国17地域で実施した市場特性調査を踏まえ、観光関連事業者の皆さんとの議論などを経て、新たに「Be. Okinawa」というキーコピーとロゴを決定しました。

このキーコピーに、沖縄の人々や訪問者の温かい笑顔のイメージや、市場毎の特性に対応したサブコピーを組み合わせ、各種メディアを活用しながら発信することで、「沖縄スタイルへの憧れ」などを創出し、海外市場における沖縄観光のブランド化を推進していきます。

沖縄県としては、沖縄21世紀ビジョンで示された「世界水準の観光リゾート地」を形成するためには、観光客数の95%を国内観光客が占めている構造を見直していくことも重要と考えています。外国人観光客の拡大に向けて「Be. Okinawa」を活用し、国内外の航空会社や旅行会社、観光関連事業者なども連携しながら取り組んでいきます。

お問い合わせ 県観光振興課 電話:098-866-2764 FAX:098-866-2765



毎月第3金曜日・土曜日は、「おきなわ食材の日」です。



ていだサンサン 食べたらがんじゅう沖縄産！